

平成 20 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	水を主役としたATPエネルギー変換	
領域代表者名	鈴木 誠（東北大学・大学院工学研究科・教授）	
研究期間	平成 20 年度～ 24 年度	
<p>【科学研究費補助金審査部会における所見】</p> <p>本研究領域は、本質的に重要な「水」の役割に焦点をあて、生命活動の源となる ATP エネルギー変換の機構を分子レベルで解明しようとする意欲的な提案である。ATP エネルギー変換をタンパク質-ATP-水分子集団からなる統合システムとして捉え、生物学および化学分野の未解明問題に積極的に挑む研究であると評価する。研究目標の設定は明確で、実施計画もこれまでの実験と理論の両面における研究実績を基盤としている。領域代表者が強いリーダーシップを発揮し、本領域研究によって ATP エネルギー変換の研究に革新的な展開がなされることを期待する。</p>		